

# NPO法人 「福井クラシックカー協会」 の活動概要

## 1 NPO法人の設立経緯

2008年2月に20年以上を経過したクラシックカーを沢山の方々に鑑賞して貰い、日常的に運行されていた当時のことを思い出していただくため

「福井クラシックカーミーティング」  
の事務局を

福井市下森田町藤巻10-1 カフェ「FOR・YOU」  
に設置、毎年5月5日に

福井県産業会館屋外展示場  
等において

「福井クラシックカーミーティング」  
を開催し、旧車のイベントを実施してきました。

2010年2月に

「福井クラシックカー協会」  
に実行委員会の名称を変更し、NPO法人化を目指しました。

2010年10月12日同法人の申請手続きを行い、福井県が同書類を受理、2か月の公告を経て

2011年2月  
に認証を得て登記を完了しました。

2013年7月

「子育て支援プログラム」  
を立ち上げ、子育てに関する活動を開始しました。

## 2 法人の設立趣旨

当協会は、製造から20年を経過した車両などを  
クラシックカー

と定義づけ、この車両を沢山の県民の方々に鑑賞して貰い、  
懐かしく感じ、良き思い出に慕って貰い、明日への活力にして貰う  
ための活動を実施していくものです。

古い車は、鑑賞するだけでも  
時代観と生活観を感じ、自然と当時の思い出が蘇ってくる  
ものです。

現在、極めて厳しい経済状況の中、全国では毎年、約3万人の方が自分の命を絶つ痛ましい自殺事案が起こっております。

福井県内でも、毎年約200人が自殺している現状であり、社会問題になっています。  
この種の事案は、些細な気持ちの変化と再起の意思を持つことによって、未然に踏みとどまる事ができるものです。

私たち福井クラシックカー協会は、あらゆる機会を通じ、県民の皆さんにクラシックカーと触れてもらい、

癒される気持ち、懐かしい感情の高揚、明日への活力  
を感じてもらう活動をボランティアで推進していきます。

クラシックカーとの触れあうイベントの実施を恒久的に実施していき、  
「クラシックカー協会の様々な活動・運動に支えられ、頑張ってきた」と言われ、感謝される様な団体を目指すものです。

### 3 活動の内容

#### (1) 「昨日があるから今がある、良き思い出と家族を大切にしよう」運動の推進

福井クラシックカー協会は、クラシックカーを通じて、良き思い出を大切にしてい、時には、その当時を思い出して頂き、元気な自分を取り戻し、明日への活力にして貰う為の様々な活動を行っています。

人は、激動の時代、厳しい現代社会を生き抜かなければなりません。しかし、景気低迷の折、雇用環境も生活環境も悪化する一方で、生き抜く気力も低下し頑張れない状況が続いています。

福井クラシックカー協会は、クラシックカーを県民の方々にあらゆる機会を通じて触れて頂き、

**懐かしい、癒され幸せな時代を思い出して頂き、明日への活力にして貰う**  
事を願い、

**「昨日があるから今がある、良き思い出と家族を大切にしよう」運動**  
を年間を通じ展開していくものです。

#### (2) 具体的な活動

##### 1. 交通安全運動に寄与する活動

クラシックカーを通じて交通安全運動に関する活動を展開して行きます。

##### 2. 老人・障害者との触れ合う活動

老人施設・障害者施設などにクラシックカー等を展示し痴呆の改善を図る、等の触れ合い活動を展開します。

##### 3. クラシックカーの保存に関する活動

クラシックカーを後世に残す、保存活動を実施します。

##### 4. クラシックカーの展示などのイベント開催活動

「福井クラシックカーミーティング」等古い車を展示し、県民の方々が懐かしく感じ、癒される、幸せな時代を感じることが出来るイベントを開催する活動を行います。

##### 5. 子育て支援活動

幼児期・児童期・思春期の子供を持つ両親に対し、メッセージを発信して、内面的な悩みを改善、サポートする為の活動を行います。

### 4 支援企業の公募

福井クラシックカー協会は、会員がボランティアで上記活動を展開していますが、資金的には決して満たされ、十分な活動が出来る資金を保有している状況ではありません。

県内外の各企業が

**「昨日があるから今がある、良き思い出と家族を大切にしよう」運動**  
に深く理解していただき、共鳴していただき、その活動を支援していただける企業を広く募っています。

それぞれの企業や個人の協力の下、福井クラシックカー協会が目指す社会、生活環境の支援活動が出来ることを切望しているものです。

したがって、皆さんと共にクラシックカーを通じて

**セピア色の良き思い出を大切にしていゆき、元気に明日を生きる活力**  
を持ち続けることができる環境を作っていくことを目指すものです。